

平成28年4月1日より平成29年3月31日まで

1. 事業実施の方針と成果

事業実施の方針	事業の成果
<p>平成28年度は、</p> <p>(1) 環境問題改善に関するコンサルティング事業として、昨年度に引き続き EA21 の普及促進、さらに宇都宮市・栃木県の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を継続する。また、ISO14001 と EA21 に関連したマネジメントシステムの研修会を継続開催する。さらに、各商工会議所等との協働や、栃木県等が主催、主管する環境関連施策へ積極的に協力参加する。</p>	<p>(1) コンサルティング事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木県主催による「EA21 普及セミナー」は、県の都合により、「自治体イニシアティブ・プログラム」は、参加希望事業者数が開催要件に達せず中止となった。 ・宇都宮市及び栃木県の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を実施した。 ・ISO14001 審査員の CPD 1 日コース研修会を実施した。
<p>(2) 環境に関する講演会、イベント等の企画開催事業では、自然観察会とホテル探勝会は横枕青年団と共催で継続開催し、鬼怒川自然観察会は平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催で実施する。また、NPO 法人環境カウンセラー全国連合会 (ECU) 及び同北関東ブロックとの交流、新エネルギー見学会や栃木の優れた自然の観察会等も検討する。さらに、夢大地応援団ボランティア活動は継続し、市民活動や他団体との交流会を通して、環境保全の普及を図る。</p>	<p>(2) 企画開催事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き、「ホテル探勝会」を那須烏山市横枕青年団との共催で実施した。また、「鬼怒川自然観察会」は、平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催で実施し、行政機関、環境関係の団体・個人との交流を通じた市民活動の充実を図った。 ・他協会との交流事業及び「新エネルギー見学会」は、都合により中止となった。 ・栃木の優れた自然の観察会については、「渡良瀬遊水地」の観察会を実施した。 ・とちぎ夢大地応援団主催によるボランティア活動は、那須烏山市大木須下地区のイノシシ等獣害防止柵設置作業に参加した。 ・環境学習会は、7 回開催し (通算 88 回)、会員相互の情報の共有化が図れた。
<p>(3) 環境保全に関する助言、提言事業では、「多面的機能支払交付金事業」に係る生き物調査への継続支援、また、前年度に引き続き、企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を行う。</p>	<p>(3) 環境保全対策事業支援では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度も「多面的機能支払交付金事業」の支援として、登録アドバイザー6名による「生き物調査支援」を延べ20件実施した。 ・企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を昨年に引き続き実施した。
<p>(4) 環境教育支援事業では、団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請には適任者を選任して随時対応する。また、ECU 主催事業についての支援を行う。</p>	<p>(4) 環境教育支援事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度環境カウンセラー研修 (関東地区) の支援を行った。
<p>(5) 機関誌発行等による広報事業では、機関誌の発行、外部機関誌への投稿、ホームページによる情報発信、さらに各市町村主催の展示会等への出展により、当法人並びに環境カウンセラー制度の広報活動を充実させる。</p>	<p>(5) 広報事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機関誌「TECA NEWS」を3回発行(第52号～54号)。 ・TECA メーリングリストによる情報交換を実施した。 ・外部機関誌への投稿では、引き続き「とちぎ法人会だより」及び「しもつけの心」へ投稿した。 ・展示会等への出展では、昨年度に引き続き、栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催の「Eco テック & ライフとちぎ 2016」への出展に参加した。 ・ホームページでの情報発信等を通して、環境保全への啓発と併せて、当法人及び環境カウンセラーのPRに努めた。

2. 事業実施の結果

事業名	事業計画	事業実施結果
環境問題改善に関する カウンセリング 事業	<p>1) EA21の普及促進の継続 EA21 認証・登録制度の運用に伴い、「エコアクション21地域事務局とちぎ」と連携し、認証・登録の支援体制を維持し、更なるレベルアップを図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「EA21普及セミナー」支援 主催者側の都合により中止 ・EA21コンサルティング：1件 (地域事務局から紹介) 従事者：中井
	<p>2) 環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援 引き続き、宇都宮市・栃木県のEMS適合性評価を支援する。</p>	<p>EMS 適合性評価支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「宇都宮市 ISO14001 外部監査」の実施 実施日：平成 29 年 1 月 30 日 内 容：環境部環境政策課の EMS 事務局の監査 従事者：今井、黒崎 ・「栃木県庁の EMS 外部評価」の実施 実施日：平成 28 年 11～12 月 従事者：小林 (評価委員長) 評価委員会：10 月 18 日・2 月 8 日
	<p>3) 企業等からの専門家等の派遣要請への対応 要請があったときにその都度対応する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度は無し
	<p>4) 研修会の実施</p> <p>①CPD 研修 ISO14001 審査員 (審査員補、審査員、主任審査員) を対象として、専門能力の継続的開発 (CPD) に資する研修会を実施する。</p> <p>②EA21 情報の交換会 EA21 コンサルタント間の情報交換を密にし EMS の更なる普及を図る。</p> <p>③生き物調査支援アドバイザー研修会</p>	<p>① CPD 研修会 テーマ：「建設業における環境関連法規制」 実施日：8 月 27 日 場 所：宇都宮市東市民活動センター 受講生：6 名 講 師：岡崎、堀</p> <p>② EA21 コンサルタント会議 実施日：平成 29 年 2 月 4 日 場 所：宇都宮市東市民活動センター 内 容：EA21 ガイドライン (2017 年版) の内容確認・検討 出席者：7 名</p> <p>③ 「平成 28 年度多目的支払交付金に係るステップアップ推進講座」への参加 実施日：平成 29 年 2 月 6 日 従事者：秋場、市川、塩山、中荅</p>
	<p>5) 商工会議所等との協働 引き続き、各商工会議所等に対し環境保全活動を提案し、環境取組みの事業化を図ると共に、中小企業への省エネ診断支援や環境対応支援を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度は無し

<p>環境問題改善に関する カウンセリング 事業</p>	<p>6) 栃木県等が主催又は主管する環境関連施策への協力参画</p> <p>①とちぎ環境産業技術振興協議会</p> <p>②とちぎ環境経営サポーター連絡会議</p> <p>③宇都宮都市交通戦略推進懇談会</p> <p>④エコキーパー事業所認定審査委員会</p>	<p>① とちぎ環境産業技術振興協議会 総会への参加 実施日：5月16日 従事者：中井</p> <p>② とちぎ環境経営サポーター連絡会議 実施日：10月18日 従事者：中井、吉田 実施日：平成29年3月24日 従事者：中井、吉田</p> <p>③ 宇都宮市都市交通戦略推進懇談会 実施日：平成29年3月22日 内 容：都市交通戦略の平成28年度の取組状況と今後の取組予定について 従事者：安場</p> <p>④ エコキーパー事業所認定審査委員会 実施日：11月28日 従事者：中井</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化ネットワーク会議への参加 <p>内 容：11団体及び県内5環境森林事務所が出席。各メンバーからの報告及び環境カルタ今後の取り組みについて。TECAの報告は環境カウンセラーの位置づけ及びTECA NEWS54号を用いた活動報告。</p> <p>主 催：栃木県地球温暖化防止活動推進センター</p> <p>実施日：平成29年2月14日 場 所：宇都宮市保健環境センター 従事者：中井</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とちの環県民会議への参加 協会として団体会員に登録 安場理事長が監事として参画
<p>環境に関する 講演会、 イベント等の 企画開催事業</p>	<p>1) 環境学習会の開催と充実</p> <p>毎月の定例会開催に併せて、環境学習会を継続開催する。 外部に対しては、出前講座等のプログラムを検討する。</p>	<p>・環境学習会は、毎月の定例会開催に併せ、1時間程度実施し、広範囲に話題が提供された。本年度7回開催</p> <p>4月：安場 6月：- 7月：- 8月：市川 9月：三浦 10月：塩山 11月：- 12月：近藤 1月：近藤 2月：- 3月：塩山</p> <p>*平成29年3月での学習会は、通算88回目となった。</p> <p>・総会記念講演会 実施日：5月10日 場 所：ホテル ニューイタヤ テーマ：「感染症対策を生物多様性との関係で考える」 講 師：近藤</p>

	<p>2) 自然探勝会の実施</p> <p>①自然観察会とホタル探勝会 昨年度に引き続き、「ホタル探勝会」を那須烏山市横枕地区で実施する。 実施時期：6月11日（土）予定</p> <p>②鬼怒川自然観察会 平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催事業として実施する。 実施時期：10月16日（日）予定</p>	<p>① 自然観察会とホタル探勝会 実施日：6月11日 場 所：那須烏山市横枕地区小木須川 内 容： 横枕青年団が主催し、TECA が共催、那須烏山市ふれあいの郷づくり協議会が後援 1) 自然観察会（水質調査含む） 2) ホタル探勝会 参加者：約120名 従事者：秋場、市川、佐々木、塩山中茎、堀、三浦、安場、渡邊</p> <p>② 鬼怒川自然観察会 in2016 実施日：10月16日 場 所：鬼怒川平石地区下柳田の河川敷 内 容：平石地区「鬼怒川の自然に親しむ会」との共催で、増水後の河川敷の植物・昆虫・鳥の観察、水生生物と水質調査。 参加者：約175名 従事者：秋場、市川、今井、太田、中茎、佐々木、塩山、曾我部、三浦、安場</p>
<p>環境に関する講演会、イベント等の企画開催事業</p>	<p>3) 見学会・交流会の開催</p> <p>①交流会 NPO 法人環境カウンセラー全国連合会（ECU）、同北関東ブロック協議会及び環境関連団体との交流会を検討する。</p> <p>②新エネルギー見学会 候補地は、那須塩原市にある高速道路の法面植物を利用したバイオエネルギー工場の見学等について、例年共催している技術士会と調整する。</p> <p>③栃木の優れた自然の観察会 候補地は、渡良瀬遊水地を中心に検討する。</p>	<p>① 交流会 平成28年度は無し</p> <p>② 新エネルギー見学会 都合により中止となった。</p> <p>③ 栃木の優れた自然の観察会 実施日：平成28年5月28日（土） 場 所：渡良瀬遊水地 参加者：市川、小林、塩山、曾我部、堀</p>
	<p>4) 夢大地応援団主催 ボランティア活動への参加</p> <p>事務局情報をもとに1箇所のボランティア活動への参加を検討する。</p>	<p>・ 夢大地応援団 ボランティア活動への参加</p> <p>実施日：平成29年2月25日 場 所：那須烏山市大木須下地区 内 容：イノシシ等獣害防止柵設置作業 従事者：塩山・中茎・安場</p>

<p>環境保全に関する助言、提言事業</p>	<p>1) 環境保全対策事業支援 支援活動の実施 「多面的機能支払交付金事業」に係わる生き物調査支援 (旧「農地・水・環境保全向上対策事業」として平成19年から実施中) 昨年の実績を踏まえた調査支援を継続する。</p> <p>2) 企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援 東芝メディカルシステムズ(株)様の生物多様性の保全活動支援の継続 内 容 ・那須事業所の生物多様性活動の支援 ・工場と工場周辺の生き物モニタリング調査 ・生き物観察会の支援 ・生物多様性の更なる充実化を目指し、蝶ビオトープやエコロジー緑化の実施に対するアドバイスなど</p>	<p>1) 環境保全対策事業支援 「多面的機能支払交付金事業」に係る生き物調査支援 支援活動件数：20件 アドバイザー：6名 荒木、市川、伊藤、塩山、中茎、堀</p> <p>2) 東芝メディカルシステムズ(株)の保全活動支援 実施日：4月～平成29年3月 内 容： ①那須事業所の生物多様性活動の支援 ②工場と工場周辺の生き物モニタリング調査の支援 ③生き物観察会の支援 (雨天のため中止) ④蝶ビオトープやエコロジー緑化の実施に対するアドバイスなど 従事者：荒木、市川、曾我部、堀、安場 その他：技術指導 ・どんぐり植樹法 ・薔薇の維持管理など</p>
<p>環境教育支援事業</p>	<p>1) 団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請に応じて実施する。</p> <p>2) 環境教育について 必要に応じて、他の団体等の環境教育に関する活動状況の把握に努め、連携や独自の教育プログラム等(既設のプログラム・教材の利用も含む)の企画、準備を検討する。</p> <p>3) NPO 法人環境カウンセラー全国連合会 (ECU) 主催事業についての支援</p>	<p>1) 講演会要請への対応 平成28年度は無し</p> <p>2) 環境教育について 平成28年度は無し</p> <p>3) ECU 事業についての支援 ・「第7回環境カウンセラー全国交流会」 都合により不参加 ・「平成28年度環境カウンセラー研修(関東地区)支援」 実施日：11月30日 場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター 従事者：塩野谷、曾我部</p>

<p>機関紙発行等 による 広報事業</p>	<p>1) 機関誌の発行 編集内容、発行部数等については検討する。(事業実施の内容、実施結果、及び会員等による定例会の検討内容等) 発行部数：100～150部 発行予定回数：年3回程度 配布先：会員及び関係団体(無料)</p>	<p>・機関紙「TECA NEWS」の発行 発行部数：各150部 発行回数：3回 第52号(H28年5月1日発行) 第53号(H28年9月1日発行) 第54号(H29年1月1日発行) 配布先：会員、関係団体、一般者等</p>
	<p>2) インターネットによる情報伝達 当法人のホームページで随時情報を発信していく。ホームページについては、より一層の充実化を図る。メーリングリストにより会員相互の情報交換の充実化を図る。(継続)</p>	<p>・ホームページは、適時更新を行い運用した。 ・メーリングリストによる情報交換については、今後とも更なる活用を行うことにする。</p>
	<p>3) TECAのPR 下記の展示会等に出展しテカアのPRを実施する。なお、展示企画については十分に検討する。</p> <p>① 宇都宮市主催 「もったいないフェア宇都宮2016」 日時：未定 (平成27年度は9月27日) 場所：未定 (平成27年度は宇都宮城址公園) スタッフ：5～10名程度</p> <p>② 栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催 「Eco テック&ライフとちぎ2016」 日時：未定 (平成27年度は12月5～6日) 場所：未定 (平成27年度はマロニエプラザ) スタッフ：10～12名程度</p> <p>③ その他の市町村等で開催する環境イベントへの参加 随時、情報を入手し、参加を検討する。</p>	<p>① 「もったいないフェア宇都宮2016」 都合により不参加</p> <p>② 「Eco テック&ライフとちぎ2016」 実施日：平成28年12月3～4日 場所：マロニエプラザ テーマ：『外来生物とどう付き合う!』 従事者： 12月3日：市川、今井、太田、近藤、塩野谷、白井、曾我部、安場 12月4日：市川、岡田、塩山、中茎、堀、渡邊</p> <p>③ その他 ・「COOL CHOICE」への参加 内容：地球温暖化対策のための国民運動</p>
	<p>4) 外部機関誌への投稿 昨年度に引き続き、外部機関誌への投稿を通して、環境保全の啓発並びに会のPRを図る。</p> <p>① とちぎ法人会 会報 「とちぎ法人会だより」 ② 株式会社 井上総合印刷 季刊誌 「しもつけの心」</p>	<p>① 「とちぎ法人会だより」への投稿 [とちぎ法人会 会報] (8月号) 近藤 (1月号) 今井</p> <p>② 季刊誌「しもつけの心」への投稿 [株 井上総合印刷 発行] (夏号・秋号・冬号・春号) 塩山</p>